

全力中学生、矢板からさらなる高みへ

弓道 女子団体 第3位（関東大会出場）【矢板中】

（左から）和氣 心優・東泉 伊恭・印南 侑璃・大森 柚奈・植木 由莉奈



初出場で緊張していますが、2年生の時から組んでいるメンバーと一緒に関東大会の大舞台で戦えることはとても心強いです。対戦相手は自分自身。残りわずかな時間ですが、自分の技術に磨きをかけて大会に臨みたいと思います。

いつも見守ってくれている樋山先生と、技術指導してくれている宮崎先生に感謝し、一矢集中で良い結果が残せるようにがんばります。

陸上競技 3年男子 100m 第3位（全国・関東大会出場）【矢板中】 陸上競技 共通男子 110mハードル 第3位（関東大会出場）【矢板中】

（左）高柳 煌征（110mハードル）（右）金子 平和（100m）

入部した時から関東大会・全国大会に出場することを目標に毎日練習を積んできました。3年生最後の大会で目指してきた憧れの舞台に立てることはとてもうれしいです。県大会とは違った空気感の中で走ることに緊張していますが、強い気持ちと日頃の練習を信じて大会に臨みたいと思います。また、強豪選手たちが揃う大会なので、そこで得た刺激を今後の自分の走りに生かし、上を目指し続けたいです。



相撲 団体 準優勝（関東大会出場）【矢板中】 相撲 個人 第3位 鈴木 創磨（全国・関東大会出場）【矢板中】

（左から）石川 大凱・佐藤 牽心・廣瀬 綜大・鈴木 創磨

相撲は個人競技ですが、ぼくたちが大切にしているものはチームワークです。県予選では、関東大会への出場経験がある3年生がリードし、2年生が緊張することなく試合に臨めるよう心がけました。このチームワークが功を奏し、今年も関東大会の土俵を踏めることになりました。「一人がみんなのために」関東大会でも仲間に勝利のバトンを渡せるよう一生懸命戦ってきます。



栃木県中学校総合体育大会（県中学総体）および全日本中学校通信陸上競技 栃木大会が開催され、各競技で関東大会や全国大会へコマを進める栃木県代表選手が決まりました。ここでは、市内の中学校から県代表となった選手を紹介します。

ソフトテニス 男子個人 第3位（関東大会出場）【矢板中】

（左）上山 空希（右）阿美 侑汰ペア



雨の中実施された県大会では、第3位を勝ち取ることができましたが、思うような試合ができず悔しい部分もありました。関東大会では、自分たちが納得のいく試合展開で勝利し、全国大会を目指したいと思います。そのためにも、個人の能力やダブルスでの動きを良くするために練習に励み強さに磨きをかけていきたいです。とにかく勝ちたい！持てる力を出し切り、悔いの残らない試合をしてきます。



ソフトボール（阿久津中・北高根沢中・矢板中連合チーム）優勝（関東大会出場）【矢板中】

（左から）津久井 彩子・室井 陽愛・田中 凜・大貫 菜々美



私たちは、阿久津中学校・北高根沢中学校との連合チームで関東大会に出場します。連合チームで戦うようになってから、試合に勝つ回数が増え、自分たちのプレーに自信ができました。関東大会は、県の上位チームが集まるので、楽な試合ではないと思いますが、それぞれの得意分野で力を発揮して、チームの勝利に貢献していきたいです。そして、全力を出し切り悔いのない試合をし、全国大会を目指したいです。

体操競技 男女団体 優勝（関東大会出場）【矢板中】

（後左から）村上 大和・田代 悠莉・松井 凜太郎・江面 春社
（前左から）服部 樹直・渡邊 梨穂・渡邊 遙・手塚 心美・猪瀬 隼生
（その他メンバー）山本 あかね・米澤 菜々美

男女ともに県大会で優勝し、関東大会の舞台に立ちます。メンバーの中には、幼稚園から体操を始めた人、他の部活から転身した人など経験値はバラバラですが、基礎となる練習を怠ることなく日々の練習に取り組んできました。「目標は昨年の自分の点数を越えること」。けがで出場できないメンバーの思いを胸に、自己ベストを出し、チームの勝利につながるようがんばります。

